

# 岩手県IT活用型新分野開拓推進事業 デザイン・シンキング・ワークショップ



## 岩手発の産業・技術を 全世界に発信せよ

11～12世紀には東北地方の政治の拠点として栄えた歴史と伝統を残し、東北地方の太平洋側に位置する広い面積を持つ岩手県。その広大な面積と山岳に囲まれた地形によって地域によって気候が大きく異なる所があり、特性に応じてさまざまな形態の農業が営まれているため、北海道や青森県、秋田県、山形県などと共に、自給率100%を超える数少ない県です。

また穀物・畜産業・林業などが伝統的に盛んであり、林業においては木質バイオマス事業などの自然エネルギーの活用、また水産業では三陸海岸周辺の親潮による豊かな漁場とリアス式海岸の岩礁を生かしワカメとあわびで、生産高全国1位の規模を持っています。

本年度から岩手県と岩手県立大学では『IT活用型新分野開拓推進事業』を推進し、県内ものづくり企業や、農林水産業等の課題解決、また優れた産業・技術を世界に発信、産業規模を拡大するという目標を掲げています。本事業の一環として、県内ものづくり企業や県外のIoTやAIなどの最先端のテクノロジーを持つ企業、農林水産業等のフィールドを持つ方と連携し、デザイン思考の方法論を用いてアイデアを発掘、事業化に繋げる取り組みを行い、製品化や、新事業の創出に向けて進めることとなりました。

この度開催するデザイン・シンキング・ワークショップでは、対象分野の知見を持つ方々のみをお招きするのではなく、様々な背景・技術・経験・サービス・視点を持った皆様へお声掛けしております。

本事業を皆様の抱える課題を解決する実験の土壌と捉えてぜひご参加ください。

当日は闊達な議論・ご意見を賜れますよう、皆様のご参加をお待ちしております。

【主催】岩手県、岩手県立大学、滝沢市

【協力】SAPジャパン株式会社

【日時】2018年9月29日（土）13：00-18：00（終了後懇親会） ※日程の詳細は2頁目をご参照ください。  
9月30日（日）9：30-17：30

【場所】盛岡地域交流センター マリオス18階 181号室/ 滝沢市IPU第2イノベーションセンター

【事業概要・プログラム】裏面・別紙をご参照ください。

【参加費】無料 ※交通費と現地宿泊費は参加者のご負担となります。

【申込期限】2018年9月25日（月）

【参加資格】県内に事業所を持つものづくり企業、IT企業、農林水産業等の関係者、学校関係者、自治体、研究機関、および学生（高校卒業以上）など

※県外の大手企業も別途参加します。

【定員】60名

## デザイン・シンキング(デザイン思考)とは？

シリコンバレーにおける「イノベーションのマニュアル」としてデザイン思考が注目を集めています。このデザイン思考とは製品や企業の日線ではなく、ユーザー中心で考える思考法です。何故デザイン思考がビジネスの現場に広まっているのでしょうか？

ニーズの多様化/競争環境の不確実化によって、従来のような製品中心の発想や、単純なアプローチだけでは世の中に受け入れられる製品やサービスを生み出すのが難しくなっています。ユーザーは、製品やサービスを購入する前にインターネットなどを利用して、様々な情報を統合的に判断して購入を決定します。したがって安易なアンケート調査などで正しく理解するには限界が出てきました。その為、正しくユーザーを理解しユーザー中心で考えるデザイン思考が注目されています。

## デザイン・シンキング・ワークショップ開催の目的



岩手県の技術や産業

×



ものづくり企業

×



IoTやAIなどのIT技術

=



生産性を向上させるアイデア  
岩手県の強みを生かしたビジネス

本事業のキックオフを兼ねて、より広い視点から岩手県の課題や岩手県の強みを改めて理解し、新製品開発等や生産性向上を目的として、生産性を向上させるアイデアや岩手県の強みを生かしたビジネスを発掘し、県内・県外の企業と広い範囲で連携体制を構築することを目的とします。

## プログラム

### 1日目

12:30～13:00 盛岡地域交流センター マリオス18階 181号室にチェックイン  
<https://www.malios.co.jp/access/>

13:00～13:30 オリエンテーション

13:30～18:00 フィールドツアー（岩手県内企業視察ツアー） **※ものづくり企業・農業現場等予定  
移動用バスは事務局で手配します。**

19:00～21:00 懇親会 （※盛岡駅周辺、会費4000円予定）

### 2日目

9:00～9:30 滝沢市IPU第2イノベーションセンターにチェックイン  
<http://www.tiic.jp/access/>

9:30～17:30 デザイン・シンキング・ワークショップ

17:30～18:00 解散

## ゴール

**IT技術を活用した実現可能な「生産性を向上させるアイデア」や「岩手県の強みを生かした新規ビジネスの創出」**

- ・岩手県の製造業や岩手県内産業の生産性を向上させるアイデア
- ・岩手県内産業の新製品開発や新しいビジネスの創出



## 岩手県IT活用型新分野開拓推進事業：事業の目的

第4次産業革命技術等を活用し、IT分野とものづくり分野が連携し、ものづくり分野の生産性向上等の課題解決や、IT分野、ものづくり分野と農林水産分野等との異業種連携による新製品や新サービスの創出を支援するもの。

今年度は主にデザイン・シンキング・ワークショップ後、下記2つの分野のグループをいくつか作成し、課題の解決に向けたワークショップを行う。

生産性向上：ものづくり（ニーズ）×IT（シーズ）⇒ものづくり企業の生産性向上等の課題解決  
例：画像処理技術導入に係る検査工程の省人化、IoT技術による間接部門の効率化

新製品開発：ものづくり（シーズ）×IT（シーズ）×農業・水産業等（ニーズ）⇒新製品開発  
例：病害虫の自動モニタリング×自動飛行ドローンによる化学的防除

### 【事業説明会】（7/31開催）

- 本事業の事業概要説明
- 関連した講演の実施（第4次産業革命技術の活用の可能性等）

### 【デザイン・シンキング・ワークショップ】

- デザイン思考を用いて、県内産業の課題・新製品や新規ビジネスのアイデアを創出

※本募集

### 【追加公募】

- 上記ワークショップに参加できなかった方等、生産性向上及び新製品開発等の取組に係るワーキンググループ参加希望を公募

### 【ワーキンググループの決定】 ※デザイン・シンキング・ワークショップに参加した方が必ずしもグループに参加いただくものではありません

- デザイン・シンキング・ワークショップ等の結果、参加者の希望等からグループを決定

### 【ワークショップの開催】

- 生産性向上及び新製品開発等のワーキンググループごとに、アイデアのプロトタイプ作成等について議論

### 【成果報告会】

- ワークショップの活動の成果報告
- 次年度につながるテーマでの講演の実施



次年度以降の取組につなげる

## 【デザイン・シンキング・ワークショップ参加申込み】

フォームに記載の上、FAXまたはメールにてお申込みください。

FAX： 019-694-3331 E-Mail： i-mos@ml.iwate-pu.ac.jp

【企業・団体・学校名】	
【業種】 (該当するものに○)	・ものづくり ・IT関連 ・農業 ・水産業 ・林業 ・その他
【所属・役職・学年等/氏名】	(懇親会：参加・不参加)
【所属・役職・学年等/氏名】	(懇親会：参加・不参加)
【所属・役職・学年等/氏名】	(懇親会：参加・不参加)
【連絡先】	電話： _____ メール： _____
【当日の進め方についてのご意見等】	

### 問合せ先（事務局）

岩手県立大学 研究・地域連携室 槻ノ木沢（つきのきざわ）

TEL：019-694-3330

MAIL： takunori@ipu-office.iwate-pu.ac.jp

